



いりごだより

令和5年度 6月号
大田区立入新井第五小学校
校長 岡野 範嗣

スポーツを通して感じる 子どもたちの成長

校長 岡野 範嗣

本校を卒業した中学生が、学校の前の道を歩いていきます。嬉しいのは、ほぼ全員がこちらを見て「おはようございます」「こんにちは」と挨拶をしてくれるのです。一見、当たり前前の姿のようですが、これはとてもすごいこと。大人に近づき、少しシャイになり始める成長期に、ためらいなく爽やかに声を発することができることはとても素晴らしいことです。どんなときも素直な気持ちを表現できるところが、入五で育った子どものよさであるとあらためて感じています。

さて、先日のスポーツ競技大会ですが、のべ1000名という大勢の保護者・地域の皆様にご来場いただきました。コロナ明けということで、例年以上に活気が感じられ、子どもたちも皆様の厚い声援に一生懸命応えようと頑張っていたことがわかります。チーム分けについては、各学年共に4チームの力が均等になるよう組み合わせを行いました。今年度は、白組がチームワークのよさに流れと勢いが加わり、圧倒的な力で優勝いたしました。結果発表の時の白組の子どもたちの飛び上がって喜ぶ姿が心に残ります。

一昨年から始めたスポーツ競技大会は、主に勝負により得点を競い合う学校行事です。もちろん誰もが勝ちたいという気持ちで臨んでいるのですが、なかなか思い通りには行きません。練習の時はいつも1番だった子どもが本番は残念な結果になったケースもあります。その逆で、練習中は全く成果に結びつかなかった子どもが、本番に良い結果をもたらす例も多くあります。負けてしまった子どもには、失敗を悲観し続けることなく次の目標に向かって努力する力を、偶然であっても勝った児童には、自分にもできるという自信を次に生かしてもらえればと思います。また、団体競技においては周りの友達と力を合わせる「チームプレー」を学び、勝っても負けても対戦相手を称えるスポーツマンシップを身に付けてくれればと思います。

もうお亡くなりになりましたが、楽天イーグルスで監督をされていた野村克也監督の名言に「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」という言葉があります。「勝つときは、どうして勝てたんだろうという、不思議な勝ち方をすることがありますが、負けるときには、何か原因やミスがあるもの。大切なのは負けたときにその理由をしっかりと考え、克服しようとすることですよ。」と。私自身の人生を振り返っても、当てはまるものがたくさんあります。子どもたちにも、このことばを心のどこか隅に置いて成長してもらえればと思います。

最後に、早朝より運動会を彩る旗の設置をしていただきました、おやじの会の皆様、来賓接待や子どもたちへの対応を手助け頂いたPTAの皆様方のご協力にも、厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

6月の行事予定

日	曜	行 事
1	木	歯科（1）
2	金	体力テスト
3	土	
4	日	
5	月	委員会 自転車安全教室（3）
6	火	
7	水	音楽鑑賞教室（5）
8	木	歯科（5・6） 眼科（全） 移動教室説明会（6）
9	金	安全指導 移動教室前検診（5）
10	土	
11	日	
12	月	伊豆高原移動教室始（5） 学力調査（4）
13	火	伊豆高原移動教室終（5）
14	水	4時間授業（小中一貫教育の日のため）
15	木	ソフトボール投げ（全）
16	金	遠足（1・2）
17	土	
18	日	
19	月	水泳指導始 クラブ
20	火	
21	水	4時間授業（区教研のため） ※6年1組のみ研究授業のため5時間
22	木	
23	金	学校公開（6時間公開）
24	土	学校公開（4時間公開） 土曜授業 道徳授業地区公開講座
25	日	
26	月	クラブ
27	火	
28	水	4時間授業（校内授業研究のため） ※3年1組のみ研究授業のため5時間
29	木	
30	金	

*学校公開（道徳授業地区公開講座）は、23日（金）、24日（土）に行います。

7月の主な行事

7月6日（木）～とうぶ移動教室（6）
15日（土） 土曜授業
20日（木） 終業式
21日（金） 夏季休業日始
24日（月）～31日（月）
夏季水泳 個人面談

歩行訓練（1年）

5月8日月曜日

1年生は歩行訓練を行いました。

警察官や交通安全指導員の方々からのお話をよく聞き、安全に下校するためのルールを学びました。集団下校も終わり、5月から自分達の力で下校するようになった1年生。当日の下校から早手を挙げて横断歩道を渡る姿も見られました。



遠足（3・4年）

5月23日火曜日

3、4年生は新江の島水族館に遠足に行きました。館内では、班ごとに先生が考えたクイズラリーを行いながら、たくさんの魚や生きものと触れ合いました。公共施設でのマナーをしっかりと意識しながら、落ち着いて行動する姿がとても立派でした。



スポーツ競技大会

5月27日、土曜日、快晴の空のもと、3回目となるスポーツ競技大会が行われました。今年度は、入場の制限を特に設けず、多くの方々に子どもたちの頑張る姿を見ていただくことができました。各学年の思考を凝らした団体競技や、最後の砦のネットをいかに素早く潜り抜けるかが勝負の障害物走など、最後まであきらめずに一生懸命に取り組む子どもたちの姿に、思わず涙が出てしまいそうでした。また、1年生のかわいらしいダンシング玉入れから6年生の迫力ある騎馬戦の様子など、6年間で子どもたちがこんなに成長するものなのかとおどろかされました。



生活指導部より

6月の生活指導目標 「あそび方をくふうしましょう」

入五小の子どもたちは、休み時間になると校庭に出て元気よく遊んでいます。

6月は、梅雨の季節に入るため、外で遊べず、教室の中で過ごす日もあります。そのため、部屋の中で工夫して楽しく遊ぶことも大切です。また、教室は校庭に比べてとても狭いです。どうしたら安全で楽しく過ごせるのかを考えてほしいと思います。

また、気温や湿度が高くなると、汗をかく量も増えてきます。ハンカチ、ティッシュを身に付ける、汗拭きタオルを用意して汗の始末をする、石鹸で手洗いをする、衣服の調節、入浴、換気などの習慣を、今のうちにしっかりと身に付けさせることが必要です。マスクだけでは身を守れません。ウイルスを寄せ付けないために、身の回りを清潔にすることはとても大切です。学校でも規則正しい生活習慣を身に付けていく姿勢を育てていきたいと思いますので、ご家庭でも声掛けをお願いいたします。